

令和5年度 障害者団体等ヒアリングの結果（概要）

■調査対象団体等

- ・調査票発送団体等：44 団体
 ・調査票回答団体等：35 団体（73.5%）
 ※うちヒアリング実施団体等：16 事業所（45.7%）
- 【当事者団体：27 団体、支援者・事業者団体：17 団体】
 【当事者団体：21 団体、支援者・事業者団体：14 団体】
 【当事者団体：9 団体、支援者・事業者団体：7 団体】
- ・その他：障害者団体等ヒアリングの実施について、6月15日号の「市報むさしの」に参加団体の募集記事を掲載。

■主な意見等

No.	項目	主な意見等
1	団体活動支援	障害者関係団体活動への支援(場所の提供・広報啓発・補助金等)
2		団体の講演会、研修会、勉強会等の開催希望
3		会員のなり手不足、高齢化
4	福祉サービスの利用	福祉サービスの自己負担軽減
5		知的障害者の単身生活をサポートする制度の活用(重度訪問介護、居宅支援等)
6		ショートステイやガイドヘルプ、意思疎通支援の充実
7	成人期のデイサービス(成人期余暇活動)	75歳以上になっても参加できる余暇活動の必要性
8		障害の有無に関わらない健康寿命を延伸
9		成人の居場所・余暇活動プログラムの拡充
10	地域生活支援施設(入所・GH)	グループホームの増設(重度化、空き家活用、医療的ケア対応等)
11		グループホームの質の確保
12	障害児支援	インクルーシブ教育の推進
13		特別支援学級での学習の質・内容の担保

No.	項目	主な意見等
14	医療との連携	訪問診療(アウトリーチ)事業の拡充
15		わくらす武蔵野の医療連携の充実
16		パーキンソン病の専門病院が近くないので不便
17	防災対策	避難行動要支援者登録制度の周知
18		緊急時の預け先や電源供給の確保
19		障害者が参加できる避難訓練の実施、福祉避難所との連携
20	バリアフリー	道路の整備、点字ブロックの増設
21		多機能トイレの充実(大人が横になれるシート)
22		ハード・ソフト両面のバリアフリーの推進
23		歩行者休憩用の椅子の設置
24	情報保障	市の全ての行事等での情報保障の充実(要約筆記の派遣、市動画チャンネルに手話をつける等)
25		意思疎通支援事業の充実(事業の周知、要約筆記者の派遣回数増)
26	相談・情報	サービス利用者への適切な情報発信
27		市役所等における横の連携強化、情報提供
28		当事者と家族が持続的・総合的な相談ができるよう体制整備(8050 問題、親なき後等)
29	啓発事業	障害への理解促進(症状や支援の必要性)
30		団体活動の広報啓発の強化
31	人材育成・活用	事業急増による市担当職員の負担増への危惧
32		福祉人材の確保のための事業所間連携の提案
33		担当職員の定着化、専門職としての育成
34	成年後見制度	総合的な権利擁護支援の推進(意思決定支援、親なき後の当事者支援)
35	経済的支援	移動に伴うタクシー代など経済的支援
36	その他	市外の障がい者も含めた支援の充実(市外からの通所や通勤)
37		気軽に寄付や支援ができる仕組みづくり
38		吉祥寺美術館を生かしたボーダレスアートの推進